信仰による行い(後)

ヘブル書 ||章32~38節

これ以上、何を言いましょうか。

もしギデオン、バラク、サムソン、エフタ

またダビデ、サムエル、預言者たちについても

語れば、時間が足りないでしょう。

彼らは信仰によって、国々を征服し

正しいことを行い、約束のものを手に入れ

獅子の口をふさぎ

火の勢いを消し、剣の刃を逃れ

弱い者なのに強くされ、戦いの勇士となり

他国の陣営を敗走させました。

よみがえらせていただきました。

また、ほかの人たちは

もっとすぐれたよみがえりを得るために

釈放されることを拒んで拷問を受けました。

また

ほかの人たちは嘲られ、むちで打たれ

鎖につながれて、牢に入れられる経験をし

石で打たれ、のこぎりで引かれ

剣で切り殺され

羊ややぎの皮を着て歩き回り、 困窮し

圧迫され、虐待されました。

この世は

彼らにふさわしくありませんでした。

彼らは、荒野、山、洞穴、地の穴を

さまよいました。

能動的 (32~34節)

信仰

受動的 (35~38節)

前回のポイント

1.4人の士師たちの信仰

2. 王、預言者たちの信仰

3. 名前の記されていない者たちの信仰

能動的 (32~34節)

信仰

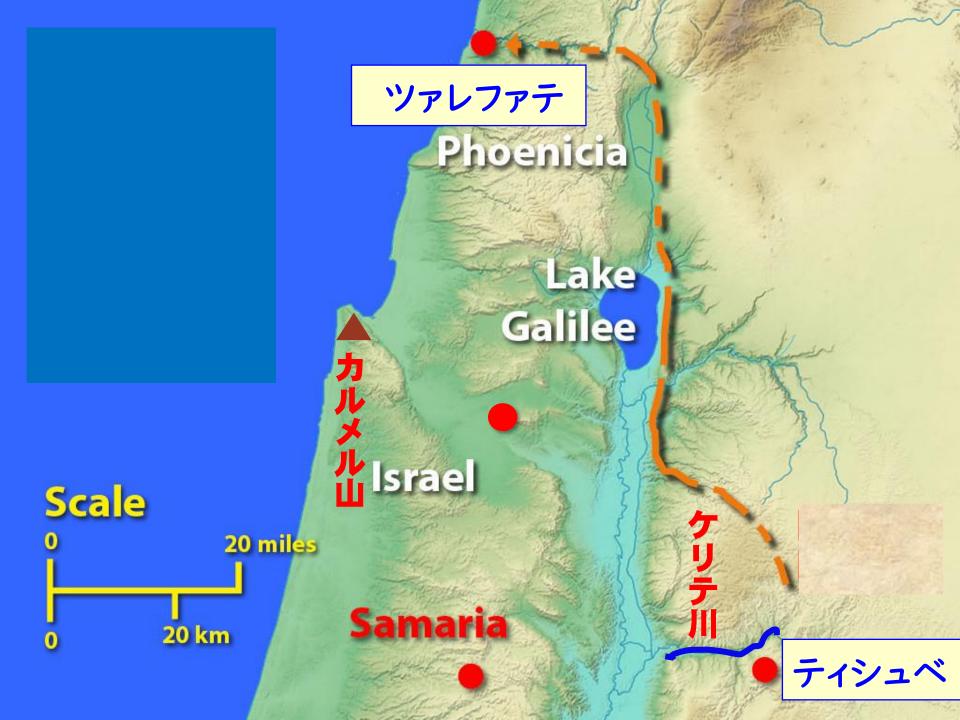
受動的 (35~38節)

よみがえらせていただきました。

預言者エリヤにより、死んだ息子を

生き返られせてもらった、ツァレファテの女

第一列王記 -7章



よみがえらせていただきました。

預言者エリヤにより、死んだ息子を

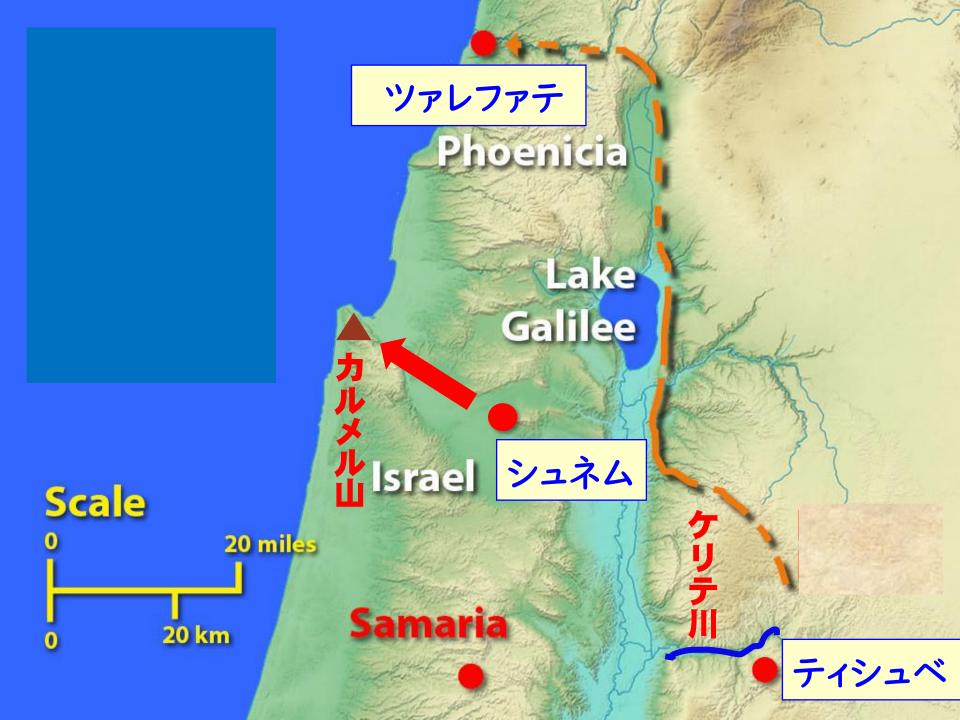
生き返られせてもらった、ツァレファテの女

第一列王記 -7章

預言者エリシャにより、死んだ息子を

生き返らせてもらった、シュネムの女

第2列王記 4章



よみがえらせていただきました。

また、ほかの人たちは

もっとすぐれたよみがえりを得るために

釈放されることを拒んで拷問を受けました。

マカベヤの時代(旧約と新約の間の時代)

異教の神に献げられた、豚の肉を食べれば

釈放されると言われ、拒否し、殉教した

律法学者エルアザル。当時九十歳

外典 マカベヤ書

うそをつくのはふさわしいことではない。 我々の年になって、 そんなことをすれば、大勢の若者が、 転向したのか、と思うだろう。 エレアザルは九十歳にもなって異教の風習に

その上彼らは、ほんのわずかの命を惜しんだわたし の欺きの行為によって、迷ってしまうだろう。

なる。たとえ今ここで、人間の責め苦を免れえたと も逃れることはできないのだ。 しても、全能者の御手からは、生きていても、死んで またわたし自身、わが老年に泥を塗り、汚すことに

だから今、男らしく生を断念し、年齢にふさわしい 高貴な死に方ができるようにしよう。 し、彼らも尊く聖なる律法のためには進んで 者であることを示し、若者たちに高貴な模範を残

ほかの人たちは嘲られ、むちで打たれ

鎖につながれて、牢に入れられる経験をし

石で打たれ、のこぎりで引かれ:

投獄され、苦しんだ預言者エレミヤ

エレミヤ書 37 ~ 38章

エレミヤ書 37 38章

エレミヤは、逮捕され、投獄される

2. ゼデキヤ王により助け出され 監視の庭に移動させられる

3. エレミヤ、不変のメッセージを語る

4.エレミヤ、泥の中に沈む

38章

エレミヤ、エベデ・メレクにより 穴から引き上げられる

6.エレミヤ、ゼデキヤ王との最後の密会

37章

主は、こう言われる。

『この都(エルサレム)にとどまる者は

剣と飢饉と疫病で死ぬが

カルデヤ人(バビロン帝国)のところに

出て行く者は生きる。

そのいのちは戦勝品として彼のものになり

彼は生きる。』

エレミヤ書 38章 2節

エレミヤ書 37 38章

エレミヤは、逮捕され、投獄される

2. ゼデキヤ王により助け出され 監視の庭に移動させられる

3. エレミヤ、不変のメッセージを語る

4.エレミヤ、泥の中に沈む

エレミヤ、エベデ・メレクにより 穴から引き上げられる

6.エレミヤ、ゼデキヤ王との最後の密会

37章

38章

ほかの人たちは嘲られ、むちで打たれ

鎖につながれて、牢に入れられる経験をし

石で打たれ、のこぎりで引かれ・・

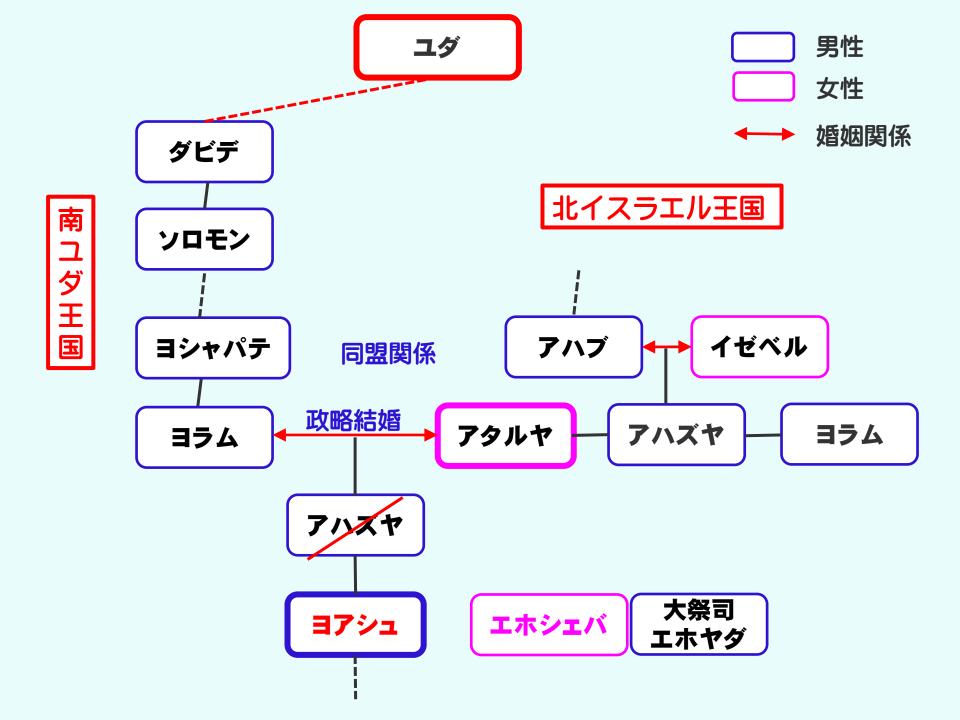
投獄され、苦しんだ預言者エレミヤ

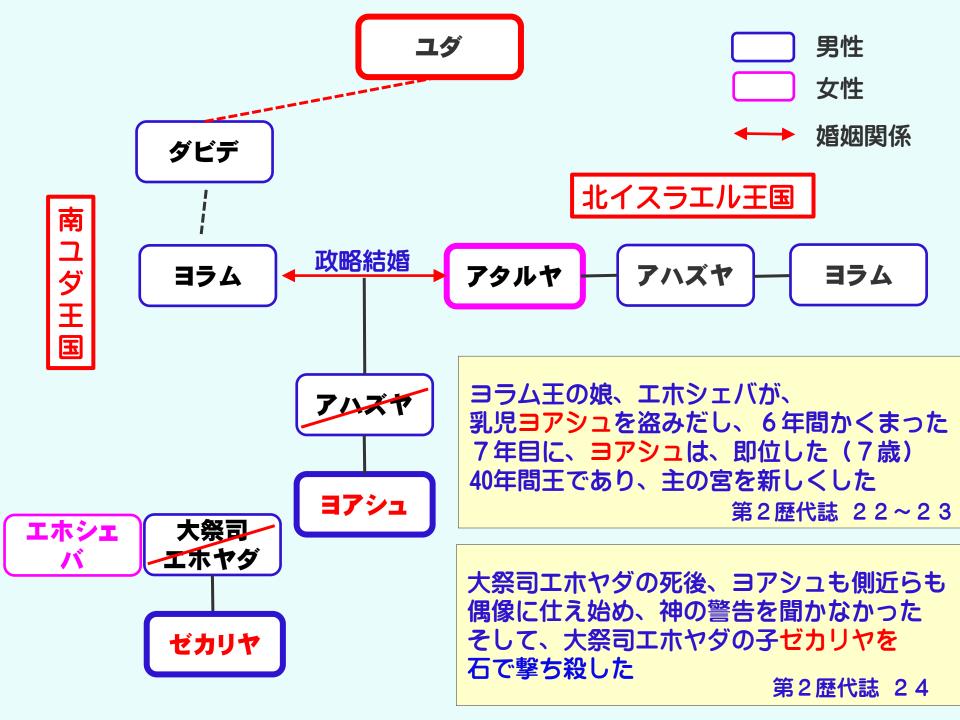
エレミヤ書 37 ~ 38章

エルサレムの神殿で石で打たれて殺された

大祭司エホヤダの子ゼカリヤ

第2歴代誌 24章





剣で切り殺され

羊ややぎの皮を着て歩き回り、 困窮し

圧迫され、虐待されました。

エホヤキム王に殺された、預言者ウリ

エレミヤ書 26章

剣で切り殺され

羊ややぎの皮を着て歩き回り、 困窮し

圧迫され、虐待されました。

この世は

彼らにふさわしくありませんでした。

彼らは、荒野、山、洞穴、地の穴を

さまよいました。

生き返られせてもらった、ツァレファテの女預言者エリヤにより、死んだ息子を

預言者エリシャにより、死んだ息子を 生き返らせてもらった、シュネムの女

殉教した律法学者エルアザル

投獄され、苦しんだ預言者エレミヤ

石で打たれて殺された 大祭司エホヤダの子ゼカリヤ

エホヤキム王に殺された、預言者ウリヤ

他多数

今回のまとめ

- 1. キリストの信仰ゆえに、忍従することも 立派な信仰であることを感謝しましょう
- 2. 肉体的、経済的、精神的な重荷が与えられている兄姉を覚えて、連帯しましょう
- 3. 聖書に記録されている人物の信仰から 学び続けましょう
- 4.この世に、安住を求めず、染まらず、妥協せず、 旗幟を鮮明にして、あかしを続けていきましょう